

5. 教育普及事業

[イベント]

諏訪太鼓による太郎太鼓の演奏

日 時 3月13日(土)
11:30~12:00 第一回演奏
2:00~2:30 第二回演奏

参加数 約700名

演奏者 諏訪太鼓 約8名(代表:神鼓流諏訪神太鼓宗家 柳澤忠範)

内 容 諏訪太鼓は諏訪大社に伝わる伝統的な太鼓であり、岡本太郎が御柱や万次の石仏に魅了され幾度となくこの地を訪れたことに端を発し、伝統ある諏訪太鼓が太郎太鼓を制作したものである。16年3月に開催の地元行事多摩区民祭が美術館のある生田緑地で開催される。この日、岡本太郎美術館のイベントとして太郎太鼓を演奏し、区民祭を盛り上げると共に、広く区民への美術館PRとする。

演 目 太郎太鼓、御柱木遣り太鼓、諏訪大社神楽太鼓、神鼓雷、他

場 所 川崎市岡本太郎美術館 屋外

料 金 無料



岡本太郎スタンプラリー

期 間 平成16年3月13日~随時

目 的 岡本太郎美術館をはじめとする、川崎市の公共施設に設置された岡本太郎作品(パブリックモニュメント)を広く市民に紹介し、市民生活における芸術との融合を図ると共に、川崎生まれの岡本太郎の芸術性を広げる。

内 容 市内にある岡本太郎作品を所蔵する施設の情報、作品紹介と都内近郊の作品紹介パンフレットをもとに、各施設のスタンプをすべて集めることにより、美術館からスタンプラリー認定書と、川崎市岡本太郎美術館、岡本太郎記念館、川崎市市民ミュージアムの招待券(各2枚)を贈る。

事 業 者

- ・川崎市岡本太郎美術館
- ・財団法人川崎市博物館振興財団事務局
- ・川崎市交通局



パンフレット

作品及びスタンプの設置場所（○印は作品のみの施設 ●印はスタンプの設置場所）

- 川崎市岡本太郎美術館
- 川崎市立藤崎小学校 「リボンの少女」 ブロンズ像
- 入江崎スラッジセンター 「水火清風」 陶板壁画
- 川崎市役所第三庁舎 1 階ロビー 「水火清風」 原画
- 等々力アリーナ 「マスク」「風」「マラソン」「青空」
「東京オリンピックメダル」
- 川崎市市民ミュージアム 「坐ることを拒否する椅子」
岡本一平、かの子の作品、資料
- 二子神社境内 岡本かの子文学碑 「誇り」
- 大山街道ふるさと館
- 高津市民館 「高津」 陶板壁画
- 神奈川県立向の岡工業高校 「午後の日」
- 岡本太郎記念館 岡本太郎のアトリエ

多摩区役所への岡本太郎作品設置

期 間 平成 16 年 3 月 13 日～

目 的 岡本太郎美術館開館 5 周年を記念し、美術館の所在する多摩区の区役所ロビーに美術館の所蔵する岡本太郎作品を設置する。これは生前パブリックなスペースに作品を制作し芸術を大衆に広げようとした岡本太郎の意志を汲むものであり、その思想と芸術性を広く市民に紹介理解して頂くと共に、美術館の存在と事業のアピールするもの。



除幕式

設置作品 《樹霊》 彫刻 制作年：1970 年 サイズ(cm)：H2500/W1800/D1000
材質：ブロンズ 重さ：630kg

1970 年大阪万国博テーマ館《太陽の塔》の地下展示室
「過去・根源の世界」に世界各地から集められた仮面や神像とともに展示された作品。自然に対する畏れと祈りといった人間の初原的かつ根源的な感情を具現化した神像としてつくられた。



〔教材開発〕

障害者用「岡本太郎の芸術」教材用ビデオ

規 格 VHS 29 分 50 秒「岡本太郎芸術を語る」の短縮版・再編集
字幕入り 10 本



美術館に寄せられた子どもからの葉書

小学校	13 校
中学校	1 校
個人（幼児・児童・生徒）	11 枚

葉書は美術館ギャラリーにて閲覧可能

〔教材貸出〕

「岡本太郎の芸術」教材用ビデオ

規 格 VHS 29 分 50 秒「岡本太郎芸術を語る」の短縮版・再編集

用 途 学校、教育施設に貸与し、岡本太郎芸術の普及教材として使用する。

作品プリント「岡本太郎の作品」

- ・ラミネート加工
サイズ 42.5×30.4
- ・フレーム入り
サイズ 42.5×30.0



ラミネート加工



フレーム入り

貸出状況

	小学校	中学校	高校	大学	研究会など	障害者	計
ビデオテープ	38 校	5 校	0 校	0 校	1 回	2 回	45
ラミネート加工プリント	20 校	1 校	1 校	1 校	0 回	—	23
フレーム入りプリント	1 回	0 回	0 回	0 回	0 回	—	1

[美術館教育研究会]

第 1 回

日 時 平成 15 年 7 月 31 日(木) 午後 2:00～

場 所 岡本太郎美術館創作アトリエ

議 題

これまでの普及事業について

美術館の利用状況について

- ・利用団体、入館者
- ・子ども向けパンフレットの活用状況
- ・美術館への手紙について
- ・子ども向けビデオと貸出について
- ・貸出用岡本太郎作品写真について

15 年度普及事業予定について

- ・展覧会予定
- ・普及イベント
- ・教材開発
- ・印刷物

岡本太郎パブリックアートマップの制作について

出席者 小中学校：設楽百合子、坂田全徳、北村健太、水戸寿子、成生義幸、長瀬克則、十鳥良二、
中居晴子、鈴木信一郎、金井則夫

美術館：手呂内安雄（当館副館長）、大杉浩司(司会)、町田光子、和田朋子(記録)

第 2 回

日 時 平成 15 年 3 月 26 日(金) 午後 2:00～

場 所 岡本太郎美術館創作アトリエ

議 題

平成 15 年度事業報告

美術館の利用状況について

- ・学校利用、利用団体、入館者について
- ・子ども向けパンフレットの活用状況
- ・美術館への手紙について

・子ども向けビデオと貸し出しについて

・貸出用岡本太郎美術館作品写真について

岡本太郎スタンプラリーの活用と運営について

岡本太郎美術館を活用した授業報告のまとめ

出席者 小中学校：坂田全徳、北村健太、十鳥良二、鈴木信一郎、金井則夫

美術館：手呂内安雄（当館副館長）、大杉浩司(司会)、町田光子、和田朋子(記録)